

総合講義（現代社会とジェンダー）

担当：佐藤 響子

【開講時期】 前期・月曜日・5限（16:10-17:40）

【教室】 シーガルホール（予定）

【対象】 全学部（医学部、国際総合科学部）

【科目種別】 共通教養科目

【学習到達目標】

社会に存在するジェンダー、セクシュアリティにかんする現状を把握する力を養う。
現実の個別具体的な問題に直面したときに、問題のありかを的確に把握し対処できる力を養う。

【講義概要】

男女雇用機会均等法をはじめとして、社会制度が男女格差の是正を求めて変革しつつあるが、世界経済フォーラムが2013年に発表した男女格差指数国別ランキングによると、日本は調査対象136国中105位であり順位はかなり低い。これはどうしてなのだろうか？本講義では、性差、性差別といった問題に正面から向き合い、現状の把握と多角的視野で問題をとらえて柔軟に思考することを行う。学問的視点を提供することに加えて、企業、横浜市、神奈川県の実例を紹介する領域横断的な授業構成となっている。

【成績評価方法】

授業内のコメントカード70点とレポート30点の総合判断による。

【学習上・履修上の注意】

レポートの提出が単位認定の必須条件であることに注意してください。

- 1) 受講希望者が多数の場合は1年生(第1回目の受講者)を優先します。
 - 2) 1年生だけで教室定員を超える場合は、第1回目の受講者の中で抽選を行います。
- 受講生数制限等の情報は、佐藤のホームページに掲載します。

【準備学習】

特別な準備学習は必要ありません。むしろ、授業後に次のように心がけることを希望します：
授業内容をふまえて世の中のジェンダー・セクシュアリティ問題を、今、なぜ、誰にとって問題なのかを考えてみてください。

【教科書・参考書】

指定の教科書、参考書はありません。

各回の講師から授業内で提示された参考図書を読むように心がけてください。

【連絡先】

メール：ksatoh@yokohama-cu.ac.jp

ホームページ：<http://kyokosatoh.jimdo.com/>

【授業計画】

以下を予定していますが、講師の都合によって順番が変わることがあります。急な変更等はホームページに情報を掲載します。

- 4月11日：講義概要説明（佐藤響子・本学国際教養学系）
- 4月18日：心理学とジェンダー（平井美佳・本学国際教養学系）
- 4月25日：生物学とジェンダー（佐藤友美・本学理学系）
- 5月9日：ジェンダー論概観（金井淑子・本学「ジェンダー論」講師）
- 5月16日：クィア・スタディーズ概観（岩川ありさ・東京大学）
- 5月23日：経営学とジェンダー（芦澤美智子・本学経営科学系）
- 5月30日：企業の取り組み（横浜銀行、ゆうあいクリニック）
- 6月6日：国際法とジェンダー（瀬田真：本学都市学系）
- 6月13日：男女共同参画に関する横浜市の取り組み（横浜市）
- 6月20日：少子化対策とジェンダー（西山千恵子）
- 6月27日：イスラーム研究とジェンダー（山崎和美・本学都市学系）
- 7月4日：ことばとジェンダー（マリィ、クレア・メルボルン大学）
- 7月11日：キャリアデザインとジェンダー（戸山孝・東横学園大学）
- 7月18日：コミュニケーションとジェンダー・まとめ（佐藤響子・本学国際教養学系）
- 7月27日：特別講演（調整中）

以上